

節水と水の有効利用に ご理解とご協力ください！

天草地方では、令和7年10月から長期の少雨が続き、ダム貯水量が著しく低下しています。現在、「天草市渇水対策本部」を立ち上げ、全庁を挙げて渇水対策を推進しています。

1月30日現在の貯水率は、亀川ダム46.6%、楠浦ダム36.6%、路木ダム64.3%、ヤイラギダム74.4%、上津浦ダム65.2%であり、特に亀川・楠浦の貯水率の平均は41.6%と低下が顕著です。また、有明町島子地区では水源である河川の流量が減少し取水に支障が生じるなど、危機的な状況が続いています。

本市では、ダムの貯水量を確保するため、地下水の取水量を増加させるほか、河川からの取水を最大限に確保するなど、あらゆる手段を講じています。また、ホームページ、防災行政無線、ケーブルテレビ等で貯水率情報と節水への協力を呼びかけ、市民生活への影響を最小化するよう努めています。しかし、状況が悪化すれば給水制限などの措置が避けられず、市民生活へ甚大な影響が及ぶおそれがあります。皆様にはご理解と、強い節水意識でのご協力を心よりお願い申し上げます。

節水するためには



●風呂の残り湯を、洗濯・掃除・洗車や植木の水かけなどに利用する。

●適切な水量で食器や野菜を洗い、蛇口はこまめに絞って水を出しすぎない。



●歯磨きにはコップを、洗面には洗面器を使う（コップを使うと3杯で約450ml、洗面器を使うと約2ℓの水で済みます）。

●トイレは、大・小レバーを使い分け必要以上に水を流さない。



●洗濯はまとめて洗いをする。



《日常生活でできる「節水」です。意識して実行をお願いします。》